

劇場について考える
シアターZOO ラボ
セミナートーク

扇谷記念スタジオ・シアターZOO と演劇創造都市札幌プロジェクトの共催で、劇場の専門家を札幌にお招きする連続セミナー「シアターZOO ラボ」。

札幌における創造型劇場の可能性と札幌独自の演劇事業評議会「(仮称) シアターカウンシル」の可能性について考えます。

第1回目は、多田淳之介さんをお招きします。東京デスロックを主宰し創造活動をおこないながら、富士見市民文化会館キラリ☆ふじみの芸術監督として、世界的にも珍しいアウトリーチに特化した劇場付きカンパニー「リージョナルカンパニーACT-F」をリードし、地域へ芸術を届けるだけでなく、地域と手をつなぎ、地域で生まれる人のつながりを大切にした活動をおこなっています。キラリ☆ふじみの事例を紹介いただき、地域における劇場とは何かを考えるとともに、演劇創造都市札幌プロジェクトが提唱する「(仮称) シアターカウンシル」のあり方を皆さんとともに模索したいと思います。

第1回 7/22(土) 15:00~



多田 淳之介 さん

演出家。東京デスロック主宰

富士見市民文化会館キラリふじみ芸術監督

古典から現代戯曲、ダンス、パフォーマンス作品まで幅広く創作。教育機関や地域での創作、ワークショップも積極的に行い、演劇を専門としない人へも演劇の持つ対話力、協働力を広く伝える。アジア、ヨーロッパとの海外共同製作など国内外問わず活動する。2010年国内史上最年少で公立劇場演劇部門の芸術監督に就任。2014年韓国にて第50回東亜演劇賞演出賞を外国人として初受賞。高松市アートディレクター。セゾン文化財団シニアフェロー対象アーティスト。四国学院大学非常勤講師

参加費：無料（要予約）

会 場：扇谷記念スタジオ・シアターZOO

（札幌市中央区南11条西1丁目3-17 ファミール中島公園B1F）

主 催：公益財団法人北海道演劇財団・演劇創造都市札幌プロジェクト

助 成： (平成29年度劇場・音楽堂等活性化事業)、 (企業メセナ協議会助成認定活動)

【予約・お問い合わせ】シアターZOO 011-551-0909

札幌の街の劇場と演劇を考える連続セミナーをお楽しみください

第2回

8/7(月) 19:00~

吉本 光宏 さん

ニッセイ基礎研究所研究理事

89年からニッセイ基礎研究所。東京オペラシティや東京国際フォーラム等の文化施設開発やアートワーク計画のコンサルタントとして活躍する他、文化政策、創造都市、アーツカウンシル、オリンピック文化プログラム等の調査研究に取り組む。現在、文化審議会文化政策部会委員、東京芸術文化評議会評議員／文化プログラム検討部会部会長、(公財)企業メセナ協議会理事、東京芸術大学非常勤講師などを務める他、これまで文化庁2020年に向けた文化イベント等の在り方検討会座長、創造都市横浜推進委員長などを歴任。著書に「文化からの復興」(共著)など

第3回

9/3(日) 14:00~

蔭山 陽太 さん

ロームシアター京都 支配人 兼 エクゼクティブディレクター

86年～90年、札幌市内の日本料理店にて板前として働いた後、90年に株式会社俳優座劇場 劇場部に入社。同劇場プロデュース公演の企画制作、劇場運営に携わる。96年に文学座 演劇制作部に入社(～2006年)。2002年、企画事業部を新設、同部長。翌年、演劇制作部を企画事業部に統合、同部長。2006年7月～2010年3月、長野県松本市立「まつもと市民芸術館」プロデューサー兼支配人。2010年4月～2013年7月、神奈川県立「KAAT 神奈川芸術劇場」支配人

演劇創造都市札幌プロジェクト

2009年、わたしたちは、札幌の街を演劇で豊かにするために「100人の演劇人が活躍する街を目指して」様々な活動をおこなってきました。民間の演劇活動が盛んな札幌で「民間でパブリックな複数の演劇創造団体をつくる」という提言趣意書を掲げて8年が経過し、北海道の演劇を取り巻く環境は劇的に変化しています。地域社会が演劇に求める役割が、より具体的で多様化しています。このような変化を受け、わたしたちは新しい趣意書を掲げ、(仮称)シアターカウンシルの設立を提言します。

【会員・事務局員 募集】

演劇創造都市札幌プロジェクトの趣旨に賛同し、ともに活動する団体会員・個人会員、運営をサポートする事務局員を募集しています。札幌の演劇を巡る動きや議論に、是非とも、若い演劇人の声を反映させて欲しいと考えています。ぜひご連絡ください。

事務局連絡先：北海道演劇財団

(TEL:011-520-0710／Mail:ayumu@h-paf.ne.jp 担当：斎藤歩)